

南郷通信

第42号

薔薇湯 (デイサービス)

デイサービスでは、皆さん暑い中、マスクを着用してご利用していただきっており、『コロナウィルス対策のマスク着用の御礼』と題して、マスクの暑さ・苦しさを少しでも涼しく快適にと、宮中施設長が一人お一人にマスクを手作りし、直々に渡してくれました。皆様も大変喜んで下さり、ありがとうございますの気持ちを拍手と笑顔で表されていきました。

コロナ対策では入浴も密にならないよう気を付けており、午後からの入浴になることもあります。その話しを耳にした宮中施設長が、皆様に喜んでいただけるようにと考えて下さり、素敵な薔薇をプレゼントしてくれました。

入浴剤を使用しての変わり湯は毎月実施していますが、久しぶりの華麗な薔薇湯で皆様にゴージャスな気分を味わっていただき、心も体もフレッシュして頂けた様です。



朝晩は涼しくなりつつありますが、まだまだ残暑の厳しい今日この頃、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。コロナの終息は未だ見えませんが、皆様には多大なご心配をおかけしていることと思いますが、その中でも南郷の里は皆さんにお喜び頂けるよう日々取り組んでおります。今月はそんな各事業所毎の取り組みをご紹介致します。

宮中施設長直筆のメッセージも添えて、マスクを手渡しました。



クッキングレク (シヨートステイ)

コロナ禍の中でもシヨートステイは毎月2回、昼食とおやつそれぞれのクッキングレクを欠かさずことなく開催しております。しかも普段のメニューとは一味違う見た目で楽しませてくれるものや、毎年恒例の流しそうめんも雰囲気だけ味わってもらうと、感染対策を万全にした上で実施してくれました。

イベントだけでなく、普段の日も、集団でするものから、個々に取り組めるものまで様々なレクを職員がアイデアを持ち寄って企画してくれています。



クッキングに合わせて利用してみたいという方、担当 東海まで是非ご連絡下さい。

南郷の里の 職員体制について



初の オンライン面会 開催



特養看護職員と専門職

これまであまりお伝えしたことはありませんでしたが、南郷の里は看護師の人数がとて多い施設です。特養は、100名の利用者に対して3名看護職員の配置が必要となっておりますが、南郷には常勤の看護師が5名もいてくれています。又国の基準ではデイサービスの看護職員は1名以上であれば専従でなくとも可となっておりますが、南郷の里デイサービスは1名の看護師と2名の看護職員がおり、今月からさらに1名が加わっています。国の基準が緩和されるほど、この事業所も看護職員の人材が不足している中で、法人全体で9名も看護職員がいるというのは、有難いことであり、皆様にそれだけ安心をお届けできているのだと考えております。又介護職員を見てみると、国家資格である介護福祉士資格の保有率は、67%と半数以上に上り、これは他施設と比べても非常に高い数字であると思います。無資格・未経験で入職した職員が資格を取得にチャレンジし、長期間在籍して頑張ってくれています。



デイサービス職員写真



8月、わが施設初の試みとしてオンラインでのご面会を実施させていただきました。パソコンとスマートフォンを使い、画面を通して利用者様にお会いいただくものです。ご面会には多くのご家族様にお越しいただきました。慣れない画面でのご面会にご利用者様もはじめは戸惑われたり恥ずかしそうにされたり。それでも皆様、久々の御家族様のお顔をご覧になって一様に喜んでおられました。

職員紹介



事務員 浜本

「ご家族様にもお元気でお過ごしいただいている利用者様のご様子をご覧になって、ご安心いただけたのではないでしようか。」
9月以降もこのオンライン面会は計画しております。日程やご予約など、おつてお伝えさせていただきます。職員一同、御来苑を心よりお待ちしております。申しあげております。

特養 生活相談員 迎

長年3Fの介護職員として勤務してくれていた浜本さんが、この度事務所へ事務員として異動となりました。介護職に就く前は、大手の銀行に勤めていた経歴があり、そのスキルを買われての異動であります。早速に先日新型コロナウイルス又感染症対応従事者慰労金の支給にあたって、華麗なお札裁きを披露してくれました。

(写真ははその時のものです。)

ご用事で南郷の里にお越しの際は、「新聞見たよ」とお声掛けいただけると幸いです。